

- 1 **くがにくとうば[黄金言葉] vol.240**  
**「本物の美味しさ」にこだわる**  
農業生産法人有限会社勝山シークワサー 代表取締役 安村 弘充
- 6 **地域リレーションシップ情報 238**  
**沖縄総合事務局経済産業部からのお知らせ**  
**製品安全4法が改正されました！**
- 8 **NEWS RELEASE**  
**経済波及効果算出ツールを作成しました**
- 12 **けいざい風水**
- 14 **おきぎんカトレアクラブ通信**
- 16 **県内景況・確報**  
2024年7月の県内景況
- 24 **国内景気動向**
- 26 **沖縄マーケティング情報**
  - ①沖縄県内の事業所数・従業者数・人口・世帯数
  - ②世界の中の沖縄(年次)
  - ③グラフでみる沖縄経済
  - ④数値でみる沖縄県・全国の経済動向(月次)
- 46 **経済社会のできごと (沖縄、国内・海外)**  
2024年8月



表紙写真/トックリキワタ

## 「本物の美味しさ」にこだわる



農業生産法人有限会社勝山シークワサー

代表取締役 **安村 弘充**



「やんばる」名護市にある勝山区は人口120人ほどの集落です。勝山の土に合うシークワサーで里を育てようと、2001年にハルサー(畑人)たちが集まって出荷組合を立ち上げ、2003年に現会長の山川 良勝氏と共に設立した農業生産法人有限会社勝山シークワサー代表取締役の安村 弘充氏に立ち上げの経緯や、商品のこだわり、今後の展開などについてお話を伺いました。

### シークワサーの経済栽培の歴史はまだ浅い

勝山でのシークワサーの経済栽培(お金を得ることを目的として栽培)の歴史はまだ浅く、60年から70年前後ではないかと思えます。1960年以前は限られた農家での栽培であり、海拔400m余りの山々に囲まれたシークワサーの自生地である畑や山での栽培が主。多くは各家庭の屋敷内の畑の片隅や、耕すことのできない山の斜面で栽培されていました。

1960年から1965年代には、パイナップルやキビの衰退とともに後作として植え付けられ、面的拡大をしました。植え付けられたものが10年から15年すると実り始め量産されるようになり、現在では当社勝山シークワサーの契約生産農家は約100名、栽培面積は約40ha、栽培本数は約3万本、地区生産量は500tから600tと、シークワサー栽培は名護市勝山区の3大シンボル(「山」「山羊」「シークワサー」)のひとつとなっています。



▲勝山シークワサー HPより

### 「シークワサーで村興し」を合言葉に勝山の生産者が集まる

シークワサー栽培農家と県内加工工場との取引が始まったのは1975年頃です。当時の取引価格は1キロあたり50円から60円と非常に低くて農家が生計を立てるには厳しく、この状況は約30年間続き、2001年頃まで変わりませんでした。

そうした中、2001年、農家自身が自立して産業を育てるべきだという考えが芽生え、「シークワサーで村興し」を合言葉に勝山の生産者が集まり、出荷組合を立ち上げました。出荷組合は自ら青果を東京市場に出荷し、これまで50円から60円の加工用価格で取引されていたシークワサーが、青果市場価格1,000円から1,200円の高値で取引されることもありました。シークワサーの価値が見直され、産業として成り立つ可能性が見えたのです。

### 6次産業化に取り組む。持続可能な農業が実現

翌年の2002年には、テレビ番組でシークワサーの癌抑制効果が紹介され、大反響を呼び、シークワサーの需要が急増し価格も高騰。また、市場からは年間を通しての果汁の供給が要望され、出荷組合では加工用1キロ200円で農家からシークワサーを買い取り、糸満まで運んでストレート果汁に絞って瓶詰めし出荷する

ようになりました。2003年には、農業生産法人である有限会社勝山シークワサーを設立し、約50坪の加工工場で本格的な果汁製造を開始しました。6次産業化に取り組むことにより、シークワサーの価格は安定し、持続可能な農業が実現しました。



▲勝山シークワサー店舗兼工場

### 自分の子どもや孫たちに食べさせても良いシークワサーなのか

我々が最も大切にしていることは、新鮮で良質な原料を使うこと。これがこだわりであり役目、使命とも言えます。新鮮で良質な原料を扱うためには収穫したシークワサーはその日の夕方までに工場へ運び、翌日には搾ることを基準（48時間以内）としています。「いい原料でしかない商品は作れない」ことを徹底し、穴開きや虫食いなどを必ず人の手と目でチェックします。また、お客さまへ安心と安全を確認頂けるよう、品質管理では生産者情報をチェックできる「トレーサビリティシステム」を導入しています。

我々がシークワサーを選別する基準は、機械的なシステムや人的管理システムなどはもちろんですが、「自分の子どもや孫たちに食べさせても良いシークワサーなのか」という想いで基準が成り立っています。

### 世界からも認められた品質 小さな集落から国際的な賞をもらう

主力商品でもあります、無添加無着色の勝山シークワサー100%果汁「sea-sun 勝山シークワサー」は年に一度ベルギーで行われるITI（国際味覚審査機構）主催の優秀味覚賞にて最高位の三つ星を2012年～2021年まで10年連続受賞しました。シークワサー果汁100%商

品では当社が世界で初めての受賞になります。ロゴマークラベルは県内ビールメーカーのラベルを手掛けた岸本一夫氏のデザインによるものです。

これは新鮮で良質な原料を使うという最も大切にしている事を続けてきた結果が評価に繋がったことだと思います。賞味期限は製造日から120日と短めですが、その分本来の味わいが生きています。



▲ITI（国際味覚審査機構）のHPより

### 搾り時期、搾り方、コラボで商品価値を高める

シークワサーの味は搾る時期によって異なり、熟するほど甘味が増します。最初の搾り「初搾り300ml」は9月中旬に1日だけ搾り、勝山限定で生産され一切農薬を使用せずに栽培されたものを搾汁します。10月から11月にかけては「青切り300ml」、12月から1月にかけては「完熟300ml」を搾り、オールシーズンブレンドとして「完熟500ml」を販売しています。搾汁の最終は12月末から1月中旬までの間で、その年の生産量によって変わります。このように、搾る時期によって、一つの果実が持つストーリーを感じることができ、時期ごとの価値を高めるために特定の時期に限定して販売しています。



▲左から「初搾り」「青切り」「完熟」

また、搾り方によっても商品価値を高めています。一次搾りは全体量の約42%を搾ります。一度搾ったものをさらにもう一度搾るのが二次搾りで6%程度搾り、一次搾りでは果皮や種子を潰さない程度、軽く優しく搾りますが、二次搾りでは果皮や種子をしっかりと潰します。苦味やえぐみが出ますが、一次搾りよりも約3倍のノビレチンという機能性成分が得られ、血糖値や血圧、糖尿病などの予防に役立つとされる「ゴールド 300ml」を販売しています。

搾り果汁の7割近くは県内外大手のメーカーで販売しているジュースやチューハイなどの飲料、調味料、お菓子、パンなどに使用され、残り3割は我々が販売している自社商品に使用。最近ではいろんな県内外のメーカーさまとのコラボ商品も増えてきており、今後もコラボの商品開発には積極的に関わっていきたいと思います。

ある県内大手量販店の社長さんからは、「勝山のシークワサー果汁は高価に見えるが、香りが他の果汁と比べて非常に強いため使用量が少なくて済み、結果的には安くつく」と好評価です。

### タイと香港からのオファーが増える

現在、米国、ブラジル、アルゼンチンなどのオレンジが不作で、日本の飲料メーカーが商品を終売する報道がありました。このため、シークワサーが再評価され、需要が高まっています。また、タイと香港からのオファーが積極的にあり、特にタイでは日本の商社が現地法人を通じてシークワサーの輸入を検討。香港では日本のテレビ番組の再放送が続いており、シークワサーが免疫機能を高めるとされ、健康志向の人々に人気があります。しかし、勝山の生産農家の高齢化が進み、需要に対して生産が追いつかないという課題もあります。

### 地域振興に貢献する活動を継続

毎年、3月の初旬に2日間にわたって「勝山シークワサー花香り祭」を開催しています。

名護市勝山区の3大シンボルを大きくアピールする手作り一大イベントです。シークワサーの木で作る「マイお箸作り」や「石敢當・表札作り」体験、飲食ブースでは山羊汁や豚汁なども味わえ、ステージでは空手演武、歌やダンスのほか、山羊が当たる抽選会も実施します。

また、勝山シークワサーの敷地内で毎月第4日曜日の午前中に「勝山軽トラ市」を開催しています。農家が軽トラックに新鮮野菜を積んで直接販売しており、シークワサーの枝で箸作り、マッサージなどのワークショップ、パン・雑貨・観葉植物などの販売、ヤギとの触れ合いイベントや名桜大生による健康チェックなどを実施。毎回400名、多い時には600名ぐらいのご来場があります。



▲第89回開催「勝山軽トラ市」

### 本物の美味しさが無ければ流行りやブームを乗り越えることができない

ブーム時は輸入物や他の果汁を混ぜた商品などが急増し、市場規模は実際の収穫の7倍に膨れ上がり、「本物を出さなければ、後々大変なことになる」と感じていました。

この先もシークワサーで我々が食べていくには、お客さまに長く愛される商品を作らなければならない。そのためには美味しくなければならぬ。だから品質には妥協せず、流行りやブームを越えていかなければなりません。外部の方からはよく「原料の受け入れ基準や品質管理が厳しい」と言われたりもしますが、お客さまへ安心安全を届けるためには一切の妥協を許さない部分だと思います。

今後もやんばる勝山のシークワサーが地域と共に長く愛され続けられるよう、「本物の美味しさ」にこだわります。



シークワーサーの里・沖縄県名護市勝山から  
全国へ生産者が届けたい本物の味

sea-sun 勝山シークワーサー 沖縄県産果汁 100% 500ml

<受賞歴>

年に一度ベルギーで行われる ITI(国際味覚審査機構)主催の優秀味覚賞にて最高位の三つ星を 2012年~2021年まで 10年連続受賞



# けいざい風水



## カスタマーハラスメント

従業員を守る取り組み重要

沖縄銀行 営業推進部 お客様相談室長  
仲宗根 睦

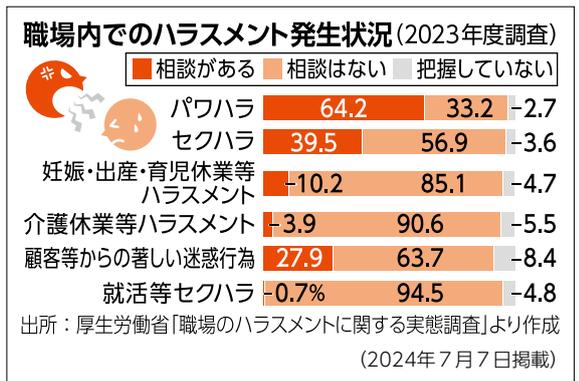
最近、テレビやネットのニュースで、カスハラについての話題が多く取り上げられ、関心が高まっています。カスハラ（カスタマーハラスメント）とは、一般的に顧客が従業員に対して過度な要求や嫌がらせ、暴言、暴力などをする行為を指します。具体的には、暴言や脅迫、身体的な暴力、過剰なクレームや要求、長時間の拘束などが含まれます。

厚生労働省の企業調査によると、過去3年間のハラスメント相談件数について、4社に1社以上がカスハラに関する相談があったと回答しており、これは前回調査を上回る結果となりました。

カスハラの主な問題点は、従業員の健康への影響や職場環境の悪化、労働意欲の低下、企業の法的リスクが挙げられており、企業にとって、カスハラ対策は重要な課題になると言われています。

厚生労働省（カスタマーハラスメント対策企業マニュアル）によると、カスハラを想定した事前の準備として以下の事項が推奨されています。(1) 事業主の基本方針・基本姿勢の明確化、従業員への周知・啓発 (2) 従業員（被害者）のための相談対応体制の整備 (3) 対応方法、手順の策定 (4) 社内対応ルールの従業員等への教育・研修 (5) 事実関係の正確な確認と事案への対応 (6) 従業員への配慮の措置 (7) 再発防止のための取り組み一などが挙げられています。

多くの企業が人手不足を感じる中、勤務先として選ばれるためにもカスハラ対策による、働きやすい職場環境づくりは今後ますます重要となると考えられます。



## 沖縄の生活とインフレ

物価に賃金追いつかず

沖縄銀行 証券国際部 主任  
久貝 欣与

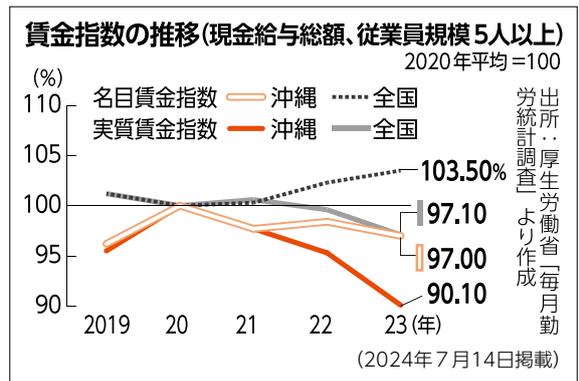
「食べ物が高くなっているね」。最近、生活の話題になると、この言葉をよく聞くようになりました。2022年以降、コロナの沈静化に伴い世界経済は急速に活性化し、物価も急速に上昇していきアメリカの23年の平均物価上昇率は前年比4.1%増となりました。一方、日本全体の消費者物価指数は23年が前年比3.2%増と同じく高い上昇率だったことが分かります。

では、沖縄県はどうでしょうか。県が発表したデータでは23年は3.7%増と日本全体と比較して若干、高くなりました。沖縄は他の都道府県と比べて輸送コストがかかっており、近年の燃料費高騰なども相まって高止まりしていることが推測されます。

ただ、一般的にインフレが起こっている場合は物価と賃金が同時に上昇していくことになります。そこで、毎月勤労統計調査の賃金指数（現金給与総額）を確認してみると、日本の23年の名目賃金指数は103.5となっています。一方で名目賃金指数を消費者物価指数で除した実質賃金指数は97.1となり、実質的な賃金は減少しています。

沖縄県で比較すると名目賃金指数97.0、実質賃金指数は90.1でした。このことから、日本全体では賃金が増えているものの物価上昇に追いついておらず、沖縄は賃金上昇にも至っていないという状況が推察されます。

世界的な円安傾向と物価上昇が続く中、県内企業と県内官公庁が積極的に連携することが、県内事業の活性化には重要だと思われます。官民一体となって「ゆいまー」で頑張っていきたいものです。





## 新築住宅の省エネ基準

適合が減税の必須要件

沖縄銀行ローンFPステーション美里店店長  
大宜見 誉

2024年1月から住宅ローン減税を受けるには省エネ基準に適合することが必須要件となりました。22年度の税制改正により24年1月以降に建築確認を受けた新築住宅は住宅ローン減税申請時に省エネ基準適合の証明書が必要となります。

また、22年6月の建築物省エネ法改正では来年4月から原則すべての新築住宅に省エネ基準適合が義務付けられます。住宅ローン控除の借入限度額は省エネ性能に応じて異なり、本年度は一部税制改正で子育て世帯・若者夫婦世帯は前年度の限度額が維持されましたがそれぞれ減少し、省エネ基準に適合しない住宅は0円となります。

建築コスト高騰により新築価格も上昇傾向にあり、省エネ性能によっては借入限度額まで住宅ローン控除を受けられないケースもあります。

普及が期待されている基準の一つにZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）があります。国は50年のカーボンニュートラル（温室効果ガスの排出量と吸収量の収支ゼロ）実現へ向け、30年以降の新築住宅はZEH水準の省エネ性能確保を目指しています。光熱費の高騰も続いている昨今、ZEH水準化は家計面にもメリットがあり、さまざまな補助金制度もあります。

金融機関を利用して住宅ローンを組む際には、省エネ住宅普及へ向けZEH等省エネ住宅を取得する場合、特別金利優遇が受けられることもあります。今後、省エネ住宅の基準は段階的に引き上げ予定です。県内でのさらなる省エネ住宅普及を期待します。

省エネ基準ごとの住宅ローン控除上限額 出所：国土交通省HP				
新築住宅の場合 控除率 0.7%、控除期間 13年	2022年	23年	24年入居	25年入居
・認定長期優良住宅 ・認定低炭素住宅		5000万円	4500万円	
・ZEH水準省エネ住宅	4500万円		3500万円	
・省エネ基準適合住宅	4000万円		3000万円	
・省エネ基準に適合しない 「その他の住宅」	3000万円		0円※	

※2023年度末までに建築確認を受けた場合、借入限度額 2000万円  
(2024年7月21日掲載)



## おきなわマラソンの経済効果

中部広域圏の経済振興

沖縄銀行 山内支店長  
仲村 元彰

2月18日、日本陸連公認の競技部門および市民参加型の一般部門と、同時開催の高校・一般10キロロードレース部門を併設したマラソン総合イベントとして「第29回2024おきなわマラソン」が4年ぶりに開催されました。スポーツ振興とともに、観光を含む中部広域圏の経済振興も目的です。

フルマラソンのコースは本島中部の主要地域を回るアップダウンの多く、大勢の応援を受けながら走る楽しい大会です。勝連城跡の上り坂、田場交差点での声援、米軍嘉手納基地第2から第5ゲート。ももやま通りでは沿道からたくさんの声援が頂けます。中部最大のショッピングセンターがあるライカム交差点を抜けた先の新コース和仲トンネルの上り坂はコロナ禍以前より難易度を上げました。

「おきなわマラソン」の参加者は14年度の1万7,283人をピークに減少し、24年大会は9,213人です。県外参加者は、コロナ禍前は毎年増加していましたが24年は急減し、外国人参加者は微減となりました。県内参加者もピークの半分以下の参加人数となりました。

海外を含めた県外参加者の取り込みを行うため、各種施設等で「送迎サービス」「レイトチェックアウト」「荷物の取置」「無料シャワー利用」などのさらなる周知や強化も必要です。

過去に算出された経済効果を基に本大会の経済効果を概算すると約3.6億円となります。マラソン大会1日でこれだけの経済効果があります。中部地域の良さを再確認しながら、参加はいかがでしょうか？

沖縄マラソンの参加者	2012(年)					2017(年)				
	13	14	15	16	17	18	19	20	24	
県内	13124	13732	13991	13120	12498	10965	11347	11540	10820	6913
県外	2129	2675	2665	2803	2552	2816	2789	3014	3033	1780
外国人	500	409	627	829	1145	1186	632	864	774	520
合計	15753	16816	17283	16752	16195	14967	14768	15418	14627	9213

出典：おきなわマラソン実行委員会 (単位：人)  
(2024年7月28日掲載)